

■ 環境分析時、エネルギー再校正の失敗が表示されるときがある

FAQ No. : FAQ2001-010	DOC Rev. : 1.0	公開日 : 2008/06/05
対象 Version	ガンマスタジオすべてのバージョン	
対象 MCA	MCA 全般	
キーワード	環境試料、核種ライブラリファイル Sample2.LIV	

【ご注意】

- ・この文書は、お客様の所有される環境で発生する可能性のある事象に対する一般的な対応策を記述しております。
- ・特定の環境では対応策が適当ではない場合も予想されます。
- ・対応策に関して弊社が保証あるいはサポートを付加するものではありません。

症状	
原因	対策
環境分析の“Energy & FWHM”または“Energy”のエネルギー再校正において、“Energy & FWHM”と“Energy”の両方の再校正、またはどちらかの再校正が失敗してしまうことがある。	
ピークが弱すぎる I	「環境分析/詳細設定/ファイル関連(1)」の分析に使用する核種ライブラリを、添付されている“Sample2.LIV”に変更してみてください。 成功する場合があります。
ピークが弱すぎる II	エネルギー再校正は無視するか、OFF にします。 その代わりに、K-40 等必ず検出されるピークのエネルギーを画面および帳票で確認してください。 ※基本的に、環境試料のような弱いピークでエネルギー再校正を行うのは困難です。